

# 白 山

## ○概況（平成 18 年 5 月）

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

## ○地震及び微動の発生状況

今期間、白山付近を震源とする地震は観測されず、静穏に経過しました（図 1）。

火山性微動は観測されませんでした。

なお、弥陀ヶ原観測点（図 4 参照）は機器障害のため欠測中につき、地震回数グラフは掲載していません。

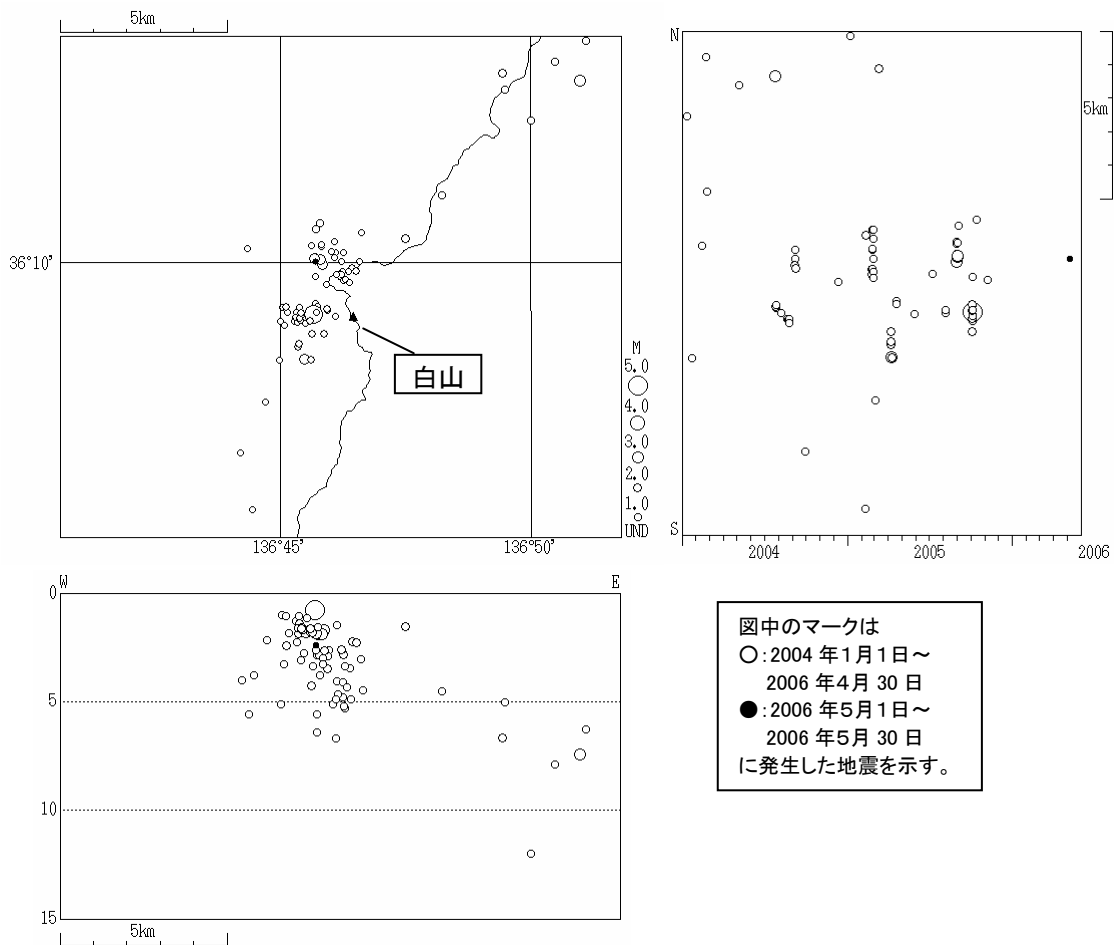


図 1 白山 広域ネットによる白山周辺の地震活動

（2004 年 1 月 1 日～2006 年 5 月 31 日）

上段左：震央分布 上段右：時空間分布（南北断面）

下段：東西断面

※この資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

○山頂部の状況

25日に国土交通省金沢河川国道事務所の協力により上空からの観測を実施しました。

山頂部周辺は大部分が雪に覆われた状況で、一部は日射や風等の気象の影響により地表が露出している部分もみられましたが、山頂部には噴気や熱活動は認められず、特に異常は観測されませんでした（図2、図3、図4）。



図2 南面からの白山の状況  
南側（図4矢印Aの向き）より撮影

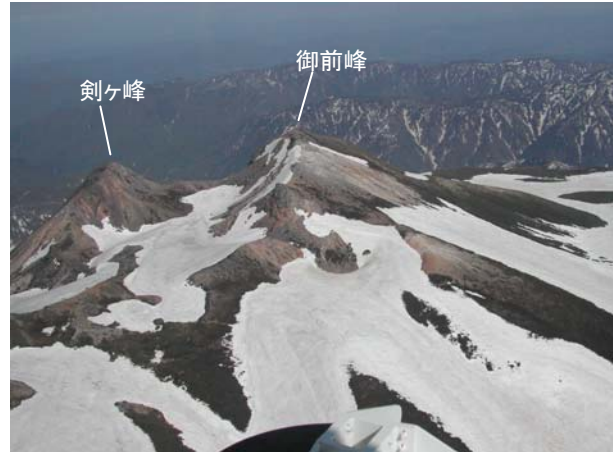


図3 室堂から山頂周辺にかけての状況  
西側（図4矢印Bの向き）より撮影

○観測点情報

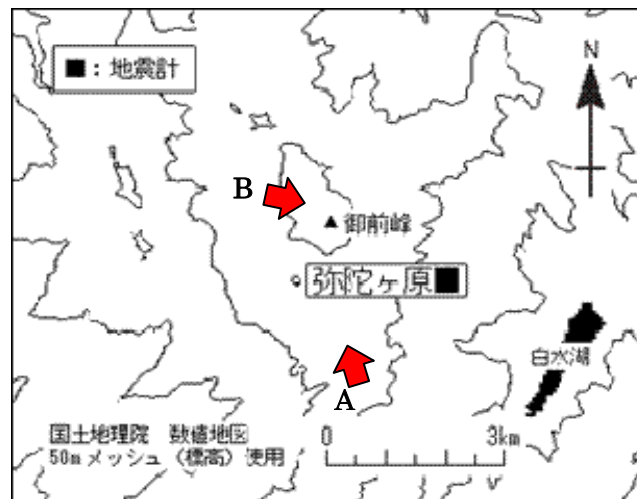


図4 白山 気象庁の観測点配置図  
（図中の小さな白丸は観測点位置、矢印は上空からの観測の方向を示しています）